

**連通管式沈下計
DVP-100L□
仕様書**

**株式会社東横エルメス
東亞エルメス株式会社**

2010.01.19

1. 概要

本器は、水盛りを応用した計器です。主に変状監視として土木・建築の構造物の隆起や沈下の測定に使用します。大きな水頭差にも対応いたします。

2. 特長

通常は鉛直状態で用いますが、その構造から水平に寝かせて取り付けるなど、計器の取り付け方向を選ばない使いやすい計器です。

基準位置と計器取り付け位置に大きな差がある場合は、DVP-100LBをご使用ください。500mm～3000mm設置水頭差まで、ご注文に応じます。ご注文の際は、設置水頭差をご指示ください。

3. 仕様

連通管式沈下計

型式	DVP-100LA	DVP-100LB
測定範囲	±50 mm	
定格出力(RO)	±50 mV	
直線性	±1.0 %RO以内	
ヒステリシス	±1.0 %RO以内	
設置水頭差	160 mm	500～3000 mm(注)
許容過負荷(水頭差)	300 mm	5 m
許容温度範囲	0～+40 °C(凍結不可)	
定格使用電流	50 mA	
連通管	水管	φ25/33mmまたは、φ12/18mmテトロンブレード
	エア管	φ12/18mmテトロンブレード
絶縁抵抗	DC25Vにて500MΩ以上	
寸法	φ58×140 mm	φ58×210 mm
質量	約1.5 Kg	約2 kg
ケーブル	S4-5(0.5mm ² 4心、シングルシース)	
ケーブル標準長	1 m	

・計器の出力電圧が減じる側(マイナス側)が沈下方向を示します。(当社の測定器を使用の場合)

・注:ご指定の水頭差に設定ができます。

連通管式沈下計取付金具

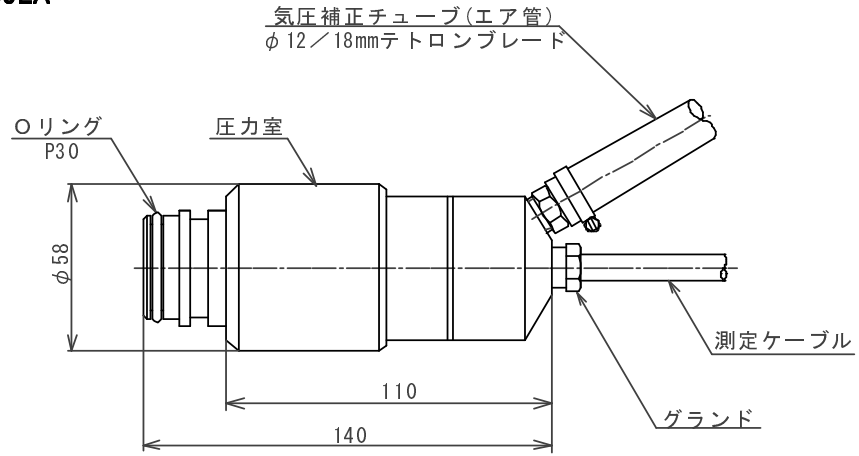
型式	DVF	DVF-B
寸法	W93×D130×H422	W93×D130×H502
質量	約3 kg	約3.5 kg

基準装置

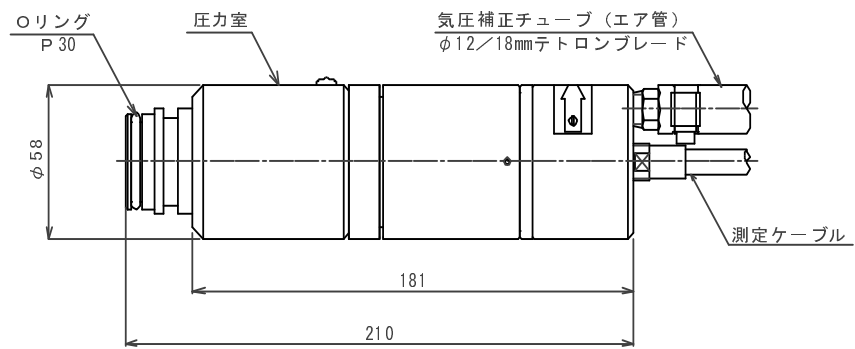
型式	DV-1SL	DV-1SA(薄型)
容量(水)	約10 ℓ	約4.5 ℓ
寸法	W500×H400×D250 mm	W400×H310×D150 mm
質量	約15 kg	DV-1SA
ポンプ電源	AC100V±10%	
消費電力	約10 VA	

外観図

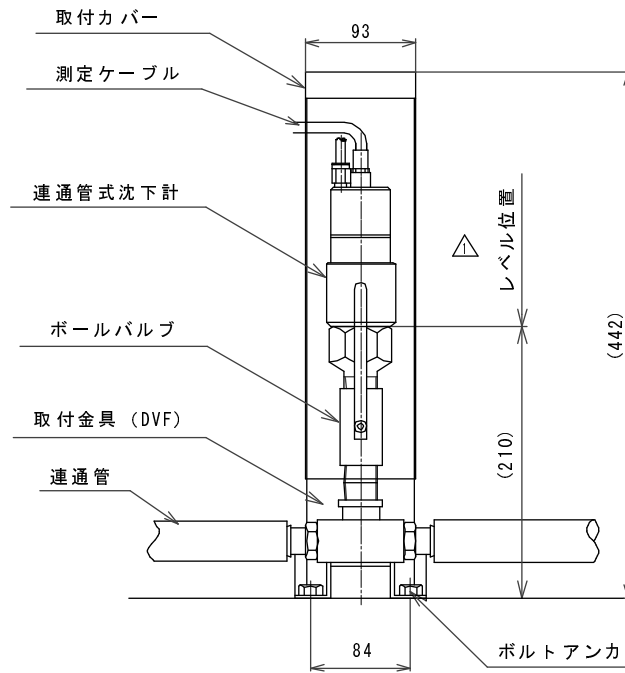
DVP-100LA



DVP-100LB



取付金具設置図 (例) DVP-100LA



取付金具設置図 (例) DVP-100LB

